



2 一般廃棄物の現状

1年に熊本県内で排出されたごみの量は、県庁舎本館を升にして、16杯分くらいのごみが出されていると言われています。リサイクルの普及により、埋立処分される量は減ってきていますが、ごみが出される量は横ばい状態です。

県民186万人が1日1人あたり100グラムごみの量を減らすことで、1年間に6.8万トンものごみが減少することになります。そのことによって、地球温暖化防止や埋立処分場の延命化につながります。

100gってどれくらい？

● 生ごみ

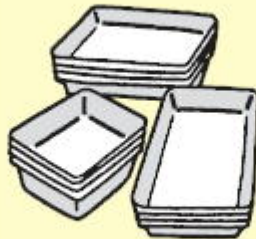
バナナの皮 2枚



たい肥化する

● 食品トレイ

約15~20枚



ばら売りを買ったり、
店のトレイ回収に出す。

● 古布

手ぬぐいとタオル 1枚ずつ

● 衣類Tシャツ 1枚



ぞうきん・ふきんに加工。

● 雑誌 約90ページ分

● ノート 1冊

● 新聞紙 5枚分

● 広告紙 約8枚分



ノートはしっかり最後まで使う。

● アルミ缶 500ml缶 2本

● スチール缶

350ml缶と280ml缶 1本ずつ



なるべくびんにする。